



令和2年 2月19日

報道関係者各位

国立大学法人帯広畜産大学

帯広畜産大学公開講座令和2年度前期「市民開放授業」募集案内

趣 旨：本学では、学生が受講している授業科目の一部を市民の皆様に公開しています。公開する授業科目は、基礎科学分野の知識と興味を育むことを目的に、開講している授業です。

講座名等：別紙のとおり

対象者：市民一般

受講料：1講座当たり9,200円

申込期間：令和2年2月25日(火)～令和2年3月31日(火)

申込み・問い合わせ先：

国立大学法人帯広畜産大学入試・教務課

Tel: 0155-49-5411 Fax: 0155-49-5420 E-mail: gakumu@obihiro.ac.jp

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

その他：

- ・申込みは、入試・教務課で行います。その際に払込票をお渡しするので申込期間中に受講料をお振込みください。
- ・お振込みいただいた受講料は、理由如何に関わらず返還することができませんのでご了承ください。
- ・講座の7割以上出席した場合は、本学の修了証書を授与します。
- ・本学学生と共に受講しますが、所定の単位は与えることはできません。
- ・この講座は、道民カレッジと連携しています。7割以上出席した者は、単位認定(22単位)を行います。

----- き り と り せ ん -----

令和2年度帯広畜産大学前期市民開放授業受講申込書

下記のとおり、受講料を添えて申し込みます。

ふりがな 名 前		年 齢	道民カレッジ手帳番号
受講科目			
連絡先	〒	TEL	
		E-mail	

別紙

講座名等（2020年4月6日（月）～2020年8月14日（金）の間で週1回、全15回程度）

講座名	講師名	講座の概要	曜日／時間	会 場
文学	柴口順一	明治期の小説を読みます。当時の表現観や表現意識を探ると同時に、当時の文化・風俗・社会状況等も明らかにしていきます。具体的には、二葉亭四迷『浮雲』、坪内逍遙『当世書生気質』、尾崎紅葉『金色夜叉』、森鷗外『舞姫』の四つの作品を詳しく読みます。	水曜日 13:00～14:30	25 番講義室
心理学	渡邊芳之	動物や人間の行動が形成され、変化していく仕組みについて、生得的行動と学習される行動という視点から考える。とくに条件づけによる学習の仕組みに重点を置き、基礎的な理論を確実に学習するとともに、それが動物の行動や人間の行動の問題解決や改善にどのように応用されるかについても学ぶ。	金曜日 14:45～16:15	大講義室
近現代史	佐々木 洋子	19世紀ヨーロッパ世界が共有した価値観は、その後広く世界に受け入れられるに至った。フランス革命を機に、自由や平等という概念、あるいは人権という考え方が広められ、あるいはまた、イギリス議会在経験してきた王権との確執は、議会制民主主義の意義を人々に認識させた。わけても国民国家のシステムは、20世紀初頭の世界を席卷したかのように見えた。均質化された国民を創出することによって、国家は経済発展と軍備拡張の実現を容易にし、強国を生み出した。だがそれは、続く帝国主義の時代において示されるように、多くの矛盾を露呈したのである。こうした歴史の過程を分析することによって、これを基盤として成立した、現代社会の問題点を考える。本講義は、高校世界史の知識が充分でない受講者にも、広く近代の歴史的経験を学び、新しい人や社会のつながりについて考察する機会となる。	金曜日 14:45～16:15	5 番講義室
教育原理	平舘善明	教育の目的・意義・方法・内容などについての基本的原則や理論的基礎を学ぶ。ディスカッション形式をとりいれながら、受講生各自が教育のあり方についての一定の見解をもつとともに、教育的視野をもって社会の諸問題をみる目を養う。	火曜日 10:30～12:00	大講義室

講座名	講師名	講座の概要	曜日／時間	会 場
表象文化論	柴口順一	ヴィクトル・ユゴーの小説『レ・ミゼラブル』をもととした様々な表象のあり方を見ることによって、表象とは何か、表象文化とは何かを考えていきます。それと同時に、当時のフランスの文化、風俗、社会状況等も明らかにします。	火曜日 14:45～16:15	3 番講義室
共通教育総合 I (家畜と環境問題)	西田武弘 他	家畜と環境問題には双方向性がある。すなわち、家畜飼養に起因する地球環境問題と地球環境問題が家畜生産に及ぼす影響である。本授業科目ではこれらの双方向性の課題についてやさしく解説し、内在する環境衛生諸問題を理解するための基礎力を養う。	水曜日 8:45～10:15	5 番講義室
共通教育総合 I (とち学 ～十勝のキーマンから学ぶ～)	福島道弘 他	この授業では、大学生活の4年間を過ごす十勝地域について、歴史、文化や自然環境といった十勝の「特色」に加え、第一次産業および第二次産業を中心とする「産業」、地方の人口減少に起因する様々な地域の課題に対する「地方創生」の取り組みについて、行政機関、地域団体、民間企業経営者等から講師を招き、その現状や課題、将来展望について学びます。更に、十勝地域の本学への期待と役割について理解を深めるとともに、十勝に住む方が感じる地域の魅力に触れることで、十勝に対する理解を深めます。	水曜日 8:45～10:15	大講義室

※曜日／時間については、変更になる場合がありますので、ご注意ください。

※最新のシラバスは3月中旬に Web 上で公開されます。記載の内容から一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

(シラバス URL) <https://gkm02.obihiro.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>